

浸水想定区域立体確認システム

操作説明書

目次

1.システムの起動	2
2.各種アクセスを許可	3
3.立体地図開始画面	4
4.立体地図の表示	5
5. AR 体験の説明	8

1. システムの起動

- ① スマートフォンのブラウザを起動して下記の URL をブラウザのアドレスに入力します。
もしくは QR コードを読み込みます。

<https://kouzui.pref.nagasaki.jp/arviewer>



- ② 下図の画面が表示されます。
URL をお気に入りに登録・ホーム画面に追加すると次回からアドレス入力が省略できます。
下までスクロールし、すべての注意事項をお読みになってから「同意する」を選択します。
※ 下までスクロールされていない場合、「同意する」ボタンが反応しません。

はじめにお読みください

- スマートフォンの画面を注視しながらの歩行（歩きスマホ）は大変危険です。周囲の安全を確認し、立ち止まった状態で本コンテンツをご利用ください。
- 位置情報の精度によっては現在地・表示に誤差が発生する場合があります。
- 本システムは区域の境界等を証明するものではありません。
- 区域については各振興局、ハザードマップや避難所については各市町までお問い合わせください。
- コンテンツが表示されるまで時間がかかる場合がございます。予めご了承ください。
- 本コンテンツでは大量のデータ通信を行うため、携帯・通信キャリア各社にて通信料が発生します。通信会社とのお契約内容によっては、データ通信量が一定の基準に達した時点で、通信会社での通信速度制限が行われることがあります。Wi-fi環境でのご利用を推奨します。

同意の場合は最後までスクロールしてください

2. 各種アクセスを許可

下図の手順でブラウザからジャイロセンサー・カメラ・位置情報へのアクセスを許可します。

① 画面をタップします。



② 「許可」を選択します。



③ 「許可」を選択します。



④ 「許可」を選択します。



3. 立体地図開始画面

下図手順で立体地図表示の準備を行います。

① 左右にドラッグして
現実と仮想映像の方向を調節します。



調整が終わりましたら、
画面下部分をタップします。

② 上下にドラッグして
現実と仮想映像の方向を調節します。



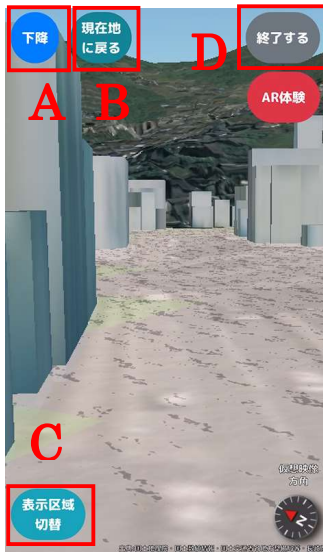
調整が終わりましたら、
画面下の「立体視開始」ボタンをタップします。

※1:AR 体験が使用できる端末の場合はボタンが表示されます。押すことで AR 体験画面へ移動します。

※2:もう一度方角調整に戻りたい場合は、「方角調整に戻る」ボタンを選択します。

4. 立体地図の表示

① 立体地図表示画面に進みます。



② 各種ボタン説明

A:「上昇」ボタン

画面左上の「上昇」ボタンを押すと、下図のように真上から俯瞰した表示画面になります。

画面左上の「下降」ボタンを押すと、元の画面に戻ります。



B:「現在地へ戻る」ボタン

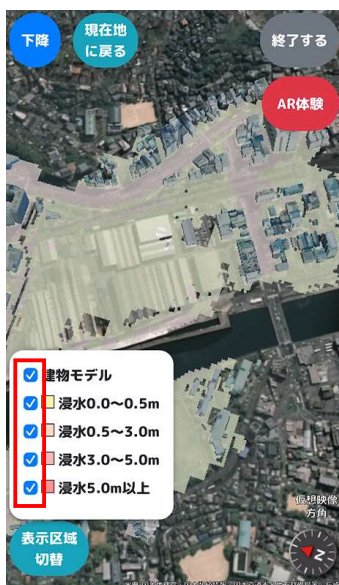
最初に表示した地点にカメラを戻します。

C:「表示区域切替」ボタン

画面左下の「表示区域切替」ボタンを押すと下図のような表示になります。

チェックを外すことで、表示する情報を限定することができます。

※ はじめは全ての情報にチェックがされています。



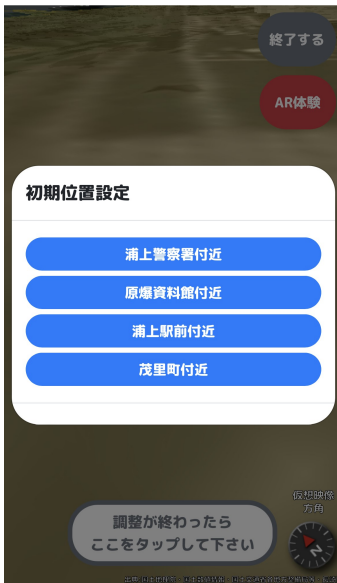
D:「終了する」ボタン

立体地図表示を終了する場合は、画面左上の「終了する」ボタンを押します。

下図のように、「はい」を選択することで立体地図表示を終了します。

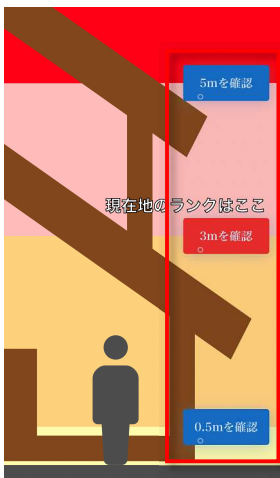


取得した位置情報が浦上川流域でない場合や、位置情報が取得できない場合は、画面に表示する初期位置設定のボタンが表示されます。押すことでそれぞれ対応した場所の3Dモデルを表示します。



5. AR 体験の説明

① 「AR 体験」ボタンを押すと、下図の画面が表示されます。



右にあるボタンを押すと、AR 画面が表示されます。

※ 現在地が浦上川流域の場合、現在地の浸水ランクに相当するボタンの色が変わります。

② 画面の指示にしたがい、端末を動かし続け地面を検出します。



端末の機種や OS により表示される画面が異なります。

③ 画面に浸水時の仮想空間が表示されます。

